

天皇の退位等に関する皇室典範特例法案に対する附帯決議に基づく
政府における検討結果の報告を受けた立法府の対応に関する全体会議
(令和8年4月15日) 発言概要

○日本共産党

1. 女性皇族の婚姻後の身分保持及び配偶者・子の身分

- ・天皇は男系男子によって継承されることを不動の原則としていることが問題。

2. 皇統に属する男系男子の養子縁組

- ・天皇は男系男子によって継承されることを不動の原則としていることが問題。
- ・重大な問題がある。2005年の有識者会議報告書で、採用することは極めて困難であると指摘され、否定されたもの。

3. その他

- ・額賀前衆議院議長の下での進め方について、議長が政府の有識者会議報告に沿って主な論点を作り、論点を絞って議論をし結論を得るというやり方は極めて強引であり、この進め方は白紙に戻すべき。
- ・政府報告書を前提とせず、国会として、有識者や国民の意見を直接聞くことが必要。
- ・これまでの議論の主要論点で重大な問題は、天皇は男系男子によって継承されるべきということが不動の原則になっていること。
- ・女性・女系天皇を認めることは、憲法の条項と精神に照らし合理性を持つ。
- ・女性天皇は世論調査でも賛成が大多数であり、正面から議論すべき。